

「ミナミ御堂筋の会」は、ミナミの御堂筋沿道の不動産オーナーが連携し、「世界の御堂筋」をめざして、まちのあり方を提案し、実現に向けて働きかける団体です。

## 1. 御堂筋イルミネーションについて

大阪府府民文化部都市魅力創造局魅力づくり推進課魅力推進グループ田中様から、今年度の実施報告がまとまったので、情報提供がありました。その上で、次年度に向けた意見交換を行いました。

- ◎デザインについては、来年は違う色になるのか。  
⇒(田中氏)デザインは毎年検討することになる。
- ◎今年は千日前通以南～難波駅前が寂しい印象であった。モデル整備の影響だったと思うが、高島屋までつなげてもっと充実させていくべき。
- ◎ルミナリエは経済効果等も認識され、募金などもかなり積極的な印象。従前、従後でどのくらいの効果があったかも検証しないと、「やって良かった」「わざわざ見に行きたい」ということにならない。「わざわざ見に行きたい」というものにしていく必要があるのでは。
- ◎企業への呼びかけを行える、宣伝効果・露出効果の高いしかけをつくり、協賛を大々的に募るべき。
- ◎まずは延長させていくという目標で取り組んできた。これ以上延びることはないので、中身の充実を図っていく段階。場所毎に競い合うくらいの取り組みができれば。

## 2. 駐輪対策について

前回から協議を進めている駐輪対策について、先日大阪市の担当者にヒアリングした結果と、モデル整備区間での取り組み状況を報告しました。今後、モデル整備区間沿道協議会でも、関係者と具体のアクションを探っていくこととしています。



- ◎夜になれば増えていく、従業員が利用しているというのは概ね共通理解されている。
- ◎撤去回数は実感としてはもっと少ないのでは無いか。
- ◎店の人が注意するだけでも停めにくくなる。そういった雰囲気を通りで作っていくことではないか。
- ◎自転車道ができればスピードを上げた通行も予想され危険も高まる。事故をさせない安全な道という大義名分のもと、自転車を入れさせないような方向で行政の関与も入れていくしかけがあっても良い。

## 3. 今後の取り組みについて

平成 27 年度末が近づいていることを踏まえ、今後会としてどんなことに取り組んでいきたいか、を出し合いました。次年度の事業計画等で具体化させていきます。

### (1) 沿道の将来像、ビジョンづくりに取り組もう

- ◎不動産のオーナーの会なので、御堂筋が勝っていくためにもセンスの悪いものを排除するなど、振り切ったことを発信したい。高級ブランドショップの立地が長堀通から南下しており、ブランドストリートのイメージを確立できないか。そのためにも、現在手薄な周防町以南の地権者の加入呼びかけが必要。

- ◎今のミナミの御堂筋にはおしゃれ度、楽しさ感、華やかさが無い。バルセロナのランブラス通りが印象に残っているが、具体的には、緑や花でふわっと連なるストリート、滞在空間があるストリート、絵はがきを売るキオスクがあるなどアート性があるストリート、こういったイメージを描いていけないか。
- ◎難波駅前の計画もある中で、まち全体・御堂筋としての統一感・一体感を出していくことは重要。
- ◎インバウンドの視点も重要。どうやって人を集めていくか。

## (2) テナントなども巻き込んだ取り組みをしよう

- ◎会独自の取り組みを行い、人を集められることも考えていって良いのでは無いか。
- ◎テナントと一緒に取り組み、店にとってもプラスになり、まちのブランドがUPすることができないか。例えばだが、各テナントでアコースティックギターの生演奏が楽しめるなど。

## (3) 駐輪対策に取り組もう

- ◎先日話題提供があった、まち全体で警備員を雇うことでコストを下げるというのは、実現できれば非常に良い取り組みと思った。
- ◎表参道など他のまちでは自転車はどうしているのか、興味深い。
- ◎一方で、駐輪場は絶対必要になる。公共の整備とともに、民間駐輪場も使ってもらえるような仕掛けを。
- ◎モデル整備区間でもオープンまでに啓発と重点的な取り組みを行っていく必要があるのでは。

# 4. 御堂筋を取り巻く状況について

博労町～周防町間の御堂筋沿道の地権者組織の立ち上げが進められていることを情報提供しました。その上で、本会としても、御堂筋全体で力を発揮できるような方向に持って行くべく、まずは話し合いをする場を持ち調整を図っていくこととしました。今後、代表幹事等とも相談しながら進めていきます。

あわせて、周防町～道頓堀川間の地権者の加入が進んでいないことから、再度呼びかけを行うなど、沿道の取り組みを広げていくアクションが必要との意見も出され、今後の動きも検討していきます。

### (会員よりお知らせ)

はり重様より、3月28日(日)昼に開催される「道頓堀はり重寄席(第1回講演)」のご案内がありました。残念ながら定員に達したため、受付は締め切られましたが、またの機会にご参加をお願い致します。



### <定例会参加者>

【正会員】高士(雅次・佳子)(都島自動車株式会社)、藤本(稔)(株式会社播重)、池田(有限会社泉屋)、青山(三栄建設株式会社)、吉田(株式会社ベルコ)、中村(有限会社ナカムラ)、木村

【オブザーバー】一枝(友)・山岡(ホテル栄)、大谷(オリックス株式会社)、門重(ミナミまち育てネットワーク)

【事務局】中塚・絹原・羽田(株式会社地域計画建築研究所(アルパック))

## 次回定例会のお知らせ

平成28年3月28日(月) 16:00～ 難波御堂筋ホールにて開催

発行：ミナミ御堂筋の会 URL：<https://www.facebook.com/minami.midosuji>

問い合わせ先：ミナミ御堂筋の会事務局

(株式会社地域計画建築研究所大阪事務所 内【担当：絹原・羽田】)

〒540-0001 大阪市中央区城見1-4-70 住友生命 OBP プラザビル

TEL：06-6942-5732 FAX：06-6941-7478 E-mail：[minami-midosuji@arpak.co.jp](mailto:minami-midosuji@arpak.co.jp)